

Créateur de peinture de sein

おっぱい画クリエイター

《鈴木 肌月》

長野県 松本市に生まれ
奈良に30年間の滞在を経て
現在は「家を持たない暮らし」を送る

神や靈氣のように
目には見えないもの

あたりまえだと思い込んで
目には入らないもの

そういう見えないものを顕すことが
藝術や精神活動であるのだと信じている

人が生まれて初めてその手で掴み
初めて自らの口に含むもの

あらためてよく見てほしくて
このような絵画を描き続けています

